

近畿農政局地方参事官室（京都府担当）からのメール情報 第21号  
2017. 3. 30

各 位

近畿農政局地方参事官室（京都府担当）

時下益々ご清栄のことと存じます。

日頃より地域農政の推進に格段のご理解とご尽力を賜り厚くお礼申し上げます。

農政に関するメール情報を以下のとおり配信いたします。

皆様の地域の農業を元気にする取組に、少しでもお役に立てば幸いに存じます。

～～今回お知らせする情報～～

- 農山漁村の振興に向けた優良事例の発信サイト「農山漁村ナビ」の公開について
- 「地域の農業を見て・知って・活かすDB～農林業センサスを中心とした総合データベース～」の更新について
- 平成29年産飼料用米、麦、大豆等の作付意向について（第1回中間的取組状況）
- 平成28年産米の契約・販売状況、民間在庫の推移について（平成29年2月末現在）
- 青色申告と収入保険制度のチラシを更新しました
- 平成27年市町村別農業産出額（推計）について  
（農林業センサス結果等を活用した市町村別農業産出額の推計結果）

[illegible]

全国の農山漁村においては、魅力ある地域づくりに向けて、創意工夫に溢れた様々な取組が実施されています。

農林水産省では、今般、優良事例の横展開を一層推進する観点から、これまで農林水産省から表彰された地域を中心として、農山漁村の振興に向けた全国の優良事例を情報発信するための新たなWebサイト「農山漁村ナビ」を開設しました。

<http://www.maff.go.jp/j/press/nousin/nousei/170324.html>

<http://www.nou-navi.maff.go.jp/> (外部リンク)

農林水産省農村振興局農村政策部  
農村計画課農村政策推進室  
担当：農村整備推進班 石岡、櫻井  
TEL：03-3502-6001

農林水産省は、ホームページで公開している「地域の農業を見て・知って・活かすDB～農林業センサスを中心とした総合データベース～」に2005年農林業センサス結果を新たに追加するとともに、利用者のために分析事例と作成

方法（レシピ）を掲載し、収録データの充実と利便性の向上を図りました。

この総合データベースは、農業集落単位（約14万箇所）で農林業センサスの結果（2005年、2010年、2015年）、多面的機能支払交付金等の施策情報、国勢調査の結果等の他省庁の統計情報を見ることができます。

また、これらの様々なデータや利用者が独自で作成したデータを組み合わせ、横断的な分析を行ったり、表やグラフに加工したり、地図上に表示したりできます。

※ 更新内容は、以下のURLの報道発表資料をご覧ください。

<http://www.maff.go.jp/j/press/tokei/census/170324.html>

※ 「地域の農業を見て・知って・活かすDB」は以下のURLから御覧いただけます。

[http://www.maff.go.jp/j/tokei/census/shuraku\\_data/index.html](http://www.maff.go.jp/j/tokei/census/shuraku_data/index.html)

【お問い合わせ先】

農林水産省大臣官房統計部

経営・構造統計課センサス統計室

担当者：農林業センサス統計第2班中川、栗山

T E L：03-6744-2256

○ 平成29年産飼料用米、麦、大豆等の作付意向について（第1回中間的取組状況）

農林水産省では、各産地が行政による生産数量目標の配分に頼らず、主体的に作付を判断できるよう、きめ細かな情報提供を行うこととし、その一環として県段階の作付動向の中間的な取組状況（4月末時点）について、都道府県農業再生協議会及び地域農業再生協議会から聞き取りを行い、5月に公表しているところです。

29年産においては、各産地へより早期に前広な情報を提供するため、主食用米、飼料用米、麦、大豆等の2月末時点の県段階の作付意向を取りまとめ公表することとしました。

※ 詳しくは、以下のリンク先をご覧ください。

[http://www.maff.go.jp/j/press/seisaku\\_tokatu/s\\_taisaku/170324.html](http://www.maff.go.jp/j/press/seisaku_tokatu/s_taisaku/170324.html)

【お問い合わせ先】

農林水産省政策統括官付穀物課水田農業対策室

担当者：需給調整班 海老原、山根

T E L：03-6744-7135

○ 平成28年産米の契約・販売状況、民間在庫の推移について（平成29年2月末現在）

米政策の見直しにおいては、生産者や集荷業者・団体の主体的な経営判断や販売戦略に基づき、需要に応じた米生産ができるよう環境整備を進めることとしており、その一環として、平成26年3月から米の流通に係るよりきめ細かい需給・価格情報、販売進捗・在庫情報等の提供を行っています。

今回、平成29年2月末現在の契約・販売状況、民間在庫の推移等の状況について、米の出荷・販売業者、団体等から報告のあった内容を取りまとめましたので公表します。

※ 詳しくは、以下のリンク先をご覧ください。

[http://www.maff.go.jp/j/press/seisaku\\_tokatu/kikaku/170324\\_41.html](http://www.maff.go.jp/j/press/seisaku_tokatu/kikaku/170324_41.html)

【お問合せ先】

農林水産省政策統括官付農産企画課

担当者：佐々木、川本、石田

T E L：03-6738-8973

○ 青色申告と収入保険制度のチラシを更新しました

平成29年分の所得から青色申告を行うには、平成29年3月15日までに、青色申告承認申請書を税務署に提出していただく必要がありましたが、当該期日を過ぎましたので、これまで説明会等で配布していました青色申告と収入保険制度のチラシを更新し（平成29年3月16日版）、通年で使えるようにしました。

※ 青色申告と収入保険制度に関するチラシは、以下のリンク先をご覧ください

さい。

[http://www.maff.go.jp/j/keiei/hoken/saigai\\_hosyo/syu\\_nosai/attach/pdf/index-17.pdf](http://www.maff.go.jp/j/keiei/hoken/saigai_hosyo/syu_nosai/attach/pdf/index-17.pdf)

※ 収入保険制度の導入及び農業災害補償制度の見直しについては、以下のリンク先をご覧ください。

[http://www.maff.go.jp/j/keiei/hoken/saigai\\_hosyo/syu\\_nosai/index.html](http://www.maff.go.jp/j/keiei/hoken/saigai_hosyo/syu_nosai/index.html)

【お問い合わせ先】

近畿農政局 地方参事官室（京都府担当）

地方参事官ホットライン

T E L : 075-414-9015

- 平成27年市町村別農業産出額（推計）について  
（農林業センサス結果等を活用した市町村別農業産出額の推計結果）

農業の成長産業化に向けて現場の実態を重視した施策展開が求められている現状に鑑み、平成26年から都道府県別農業産出額を基に農林業センサス等を用いた新たな市町村別農業産出額を作成・提供することにより、地域に密着した農業施策の推進に寄与することを目的として、平成27年生産農業所得統計（都道府県別推計）において推計した都道府県別農業産出額（品目別）を2015年農林業センサス及び平成27年産作物統計調査を用いて市町村別に按分し、市町村別農業産出額（推計）を作成しました。

※ 詳しくは、以下のリンク先をご覧ください。

[http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sityoson\\_sansyutu/H27/index.html](http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sityoson_sansyutu/H27/index.html)

【お問合せ先】

農林水産省大臣官房統計部経営・構造統計課

担当者：分析班

T E L : 03-6744-2042

○ 集落営農実態調査（平成28年2月1日現在）について

農林水産省では、集落営農について、全国統一的な基準により集落営農数、取組状況等を把握し、集落営農の育成・確保等に係る施策の企画・評価等に必要な資料を整備することを目的として実施しており、今回、平成28年2月1日現在の調査結果を公表しました。

※ 以下のリンク先から、集落営農実態調査の全国都道府県別統計と京都府の市町村別統計がご覧いただけます。

[http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/einou/kakuhou\\_16.html](http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/einou/kakuhou_16.html)

【お問合せ先】

農林水産省大臣官房統計部経営・構造統計課センサス統計室

担当者：農林漁業担い手統計班

TEL : 03-6744-2247



## ○ 逆引き事典のご案内

逆引き事典は、農林水産省のホームページ上で、「利用者」の区分や「対象とする目的」等を選択することにより、使える補助金等を探することができるツールです。

また、「優良事例」についても検索することができますので、ご活用ください。

※ 逆引き事典は、以下のリンク先でご利用できます。

<https://www.gyakubiki.maff.go.jp/appmaff/input>

優良事例を詳しく調べたい場合は、逆引き事典の優良事例にページで、右上にある「事例集から検索」のボタンを押下していただくと「優良事例ポータルサイト～現場の知恵と汗と勇気～」のページが表示されます。

※ 優良事例ポータルサイトは、以下のリンク先で直接表示されます。

[http://www.maff.go.jp/j/g\\_biki/jirei/index.html](http://www.maff.go.jp/j/g_biki/jirei/index.html)



